



第1回まちなかエコ市場を開催しました。

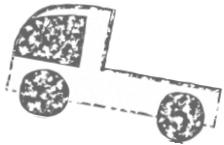


9月3日(土)、台風の影響が心配されましたが、無事まちなかエコ市場を開催することができました。

自転車によるまちづくりや段ボールコンポストの紹介、移動環境学習教室、新鮮な野菜・有精卵やエコ商品の販売が行われました。フリーマーケット、おにぎり・かき氷などの販売も喜ばれていました。バンド演奏や和太鼓、いつも銀天街で練習に励んでいる子どもたちのダンスも盛り上がりました。

風も強い中、来てくださったみなさま、市場開催にご協力くださったみなさま、ありがとうございました。

次回もよりたくさんの方々に参加いただける楽しいイベントにしたいと、スタッフ一同思っております。ぜひ遊びに来てください。



次回の開催は
12月11日(日)
の予定です。

学習室をご利用ください

銀天エコプラザ4階にある学習室も少しずつ周知されてきました。今は、日中の利用は主に一般の方、夕方からは高校生が熱心に勉強しています。

市民の方々から寄付していただいた環境関連の本も少しずつ増えています。

図書館とまた少し違った雰囲気の学習室です。ぜひご利用ください。



- まちなか環境学習館「銀天エコプラザ」には、大小のミーティングルーム(有料)もあります。ご利用、ご見学をお待ちしております。
- 環境なんでも相談室、環境サロンを開いております。詳しくは裏面をご覧ください。

読書の秋！
学習の秋！

学習室とは……

利用時間 9:00~21:00 (火曜休館)

・市民の皆様が自主学習に利用できる学習室(無料)です。

・環境に関する図書など、約50の冊が閲覧できます。

・初めてご利用の際に「ご利用カード」を事務所受付で発行しますので、お尋ねください。

宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」

宇部市のいろんな環境学習拠点や、イベントなど、環境の情報のポータルサイトです。

「銀天エコプラザ」の詳しい紹介もあります。

ぜひ、アクセスしてくださいね！

<http://www.ubekuru.com>



宇部市まちなか環境学習館 銀天エコプラザ

〒755-0045 山口県宇部市中央町二丁目11番21号

交通手段 J R宇部線: 「宇部新川駅」徒歩7分

宇部市営バス: 「宇部中央バス停」徒歩3分

駐車場 無し (近隣の有料駐車場をご利用ください)

TEL/FAX 0836-39-8110

E-mail info@ubekuru.com

開館時間 9時~21時

休館日 毎週火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)

銀天エコプラザ イベント 10月

1(土)	環境何でも相談室 ＜光熱費の削減＞＜身の回りの環境＞	20(木)	環境サロン「3.11以後の暮らしと環境問題」 第3回（災害とボランティア活動）
6(木)	環境サロン「水と食べものの大切さ」 第4回（食べ物の流通・廃棄）	22(土)	環境なんでも相談室 ＜省エネ＞＜環境ビジネス＞
8(土)	環境なんでも相談室 ＜環境情報、団体情報＞＜子供向け情報＞	27(木)	環境サロン「水と食べものの大切さ」 第5回（瀬戸内海の変化）
15(土)	環境なんでも相談室 ＜臭気や化学物質＞＜身の回りの環境＞		

環境サロン

知ろう。語ろう。つながろう。

身近な環境問題、今日的に関心の高い課題、持続可能な社会実現に重要な課題などを取り上げて、市民の方々と気軽に学びあえる場として、環境サロンを開いています。気軽に参加してみませんか。

「3・11以後の暮らしと環境問題」

第3回 10月20日(木)
＜災害とボランティア活動＞
(毎月第3木曜
最終日3月15日)

「水と食べものの大切さ」

第4回 10月6日(木)
＜食べ物の流通・廃棄＞
第5回 10月27日(木)
＜瀬戸内海の変化＞
(毎月2回 木曜日
最終日12月22日)

時間：各19:00～20:30

場所：銀天エコプラザ（ミーティングルーム）

※詳しくは環境学習ポータルサイトをご覧ください、銀天エコプラザに直接お問い合わせください。

環境なんでも相談室

気軽にきいてみよう。

環境なんでも相談室では毎週1回、当学習館において環境に関する皆さんの質問・疑問、御相談に、銀天エコプラザのスタッフが応じます。ご提案も受け付けます。

光熱費を削減するお得な情報(環境家計簿他)	第1土曜
身の回りの環境問題	第2土曜
一般的な環境情報・活動団体情報	
子供向け環境情報	第3土曜
臭気や化学物質に関する情報	
身の回りの環境問題	第4土曜
省エネ相談・診断(EA21、環境ISO等)	
環境ビジネス関連情報	

時間：10時～12時（予約制）

場所：銀天エコプラザ（ミーティングルーム・小）

メールでの問い合わせは宇部市環境学習ポータルサイト「うべっくる」の問い合わせフォームよりお願いします。

環境ミニコラム

まちの魅力とは？（3）＜流域は、一体＞

「上流・下流の区別なく、全市民一体となって安心して飲める小野湖の水のために力を尽くしましょう」

9月4日に開かれた厚東川ダム築造60周年記念行事で宇部市小野地区の古老ともいべき石川幸人さんが講演し、このように述べたのを私は、背筋を伸ばし敬意を持ってお聞きしました。この言葉は、とても重く、歴史的な瞬間と言っても過言ではありません。そのことは、石川さん自身が、「今日は長いダムとの関わりの中で一番うれしいとき」と語っていることからうかがえます。

「流域一体の思想」という言葉があります。上流下流は、水と川でつながる運命共同体であることを表現しています。でもそれは、なにもしないで仲良くなるということではありません。強い意識的な努力が必要です。小野湖の場合は、ダム建設に伴う補償問題の歴史や、湖に沈む先祖伝来の土地に対する思いの重さを下流市民は理解する必要があります。ゴルフ場開発問題でも上下流の思いのずれがありました。それを乗り越えようとする言葉として石川さんの言葉があります。

さあ、今度は下流のまちの住民が湖を監視するだけでなく、行動で水をつくってゆくことを示すときでしょう。そのとき、市街地に近い水源という小野湖の性格がとても大切なことに改めて感謝したくなります。（つづく）

環境サロンスタッフ 安藤 公門

環境活動団体紹介コーナー

山口大学「エコファイターズ」

私達は山口大学工学部で活動している環境サークルです。大学内での活動として、自転車のリサイクル活動“Reチャリクル”、紙パックの回収を行なっています。学外活動ではデポジット食器の貸出や海岸清掃などがあります。

イベントでの模擬店にデポジット食器を使うことでごみの減量、人々の環境への意識を高めることができます。Reチャリクルの活動は現在大学内での活動ですが、今後アパートや駅にある放置自転車にも手を伸ばし、地域と一緒に自転車問題を改善していきたいと考えています。詳しくはホームページをご覧ください。



<http://web.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~ecof/>

スタッフのつぶやき 田んぼは黄金色の世界。9月には早稲のコシヒカリの刈り入れが終わり、10月に入ってから晩稲のヒノヒカリの収穫も始まっています。うべ環境コミュニティが4月に宇部市まちなか環境学習館の平成23年度のスタートアップ事業を受託した当時は桜の花が咲き、農家の庭先では苗作りが始まったばかりでした。当館ではまだ実りの秋とまではいきませんが、学習室の利用者は少しずつ増え、貸室も利用者のすそ野が広がっています。環境サロンも講師と参加者が和やかな雰囲気の中で真摯に情報交換をする有意義な場となっています。エコ市場や環境何でも相談室なども仕掛けていますので気軽にお立ち寄りください。（お日さま）